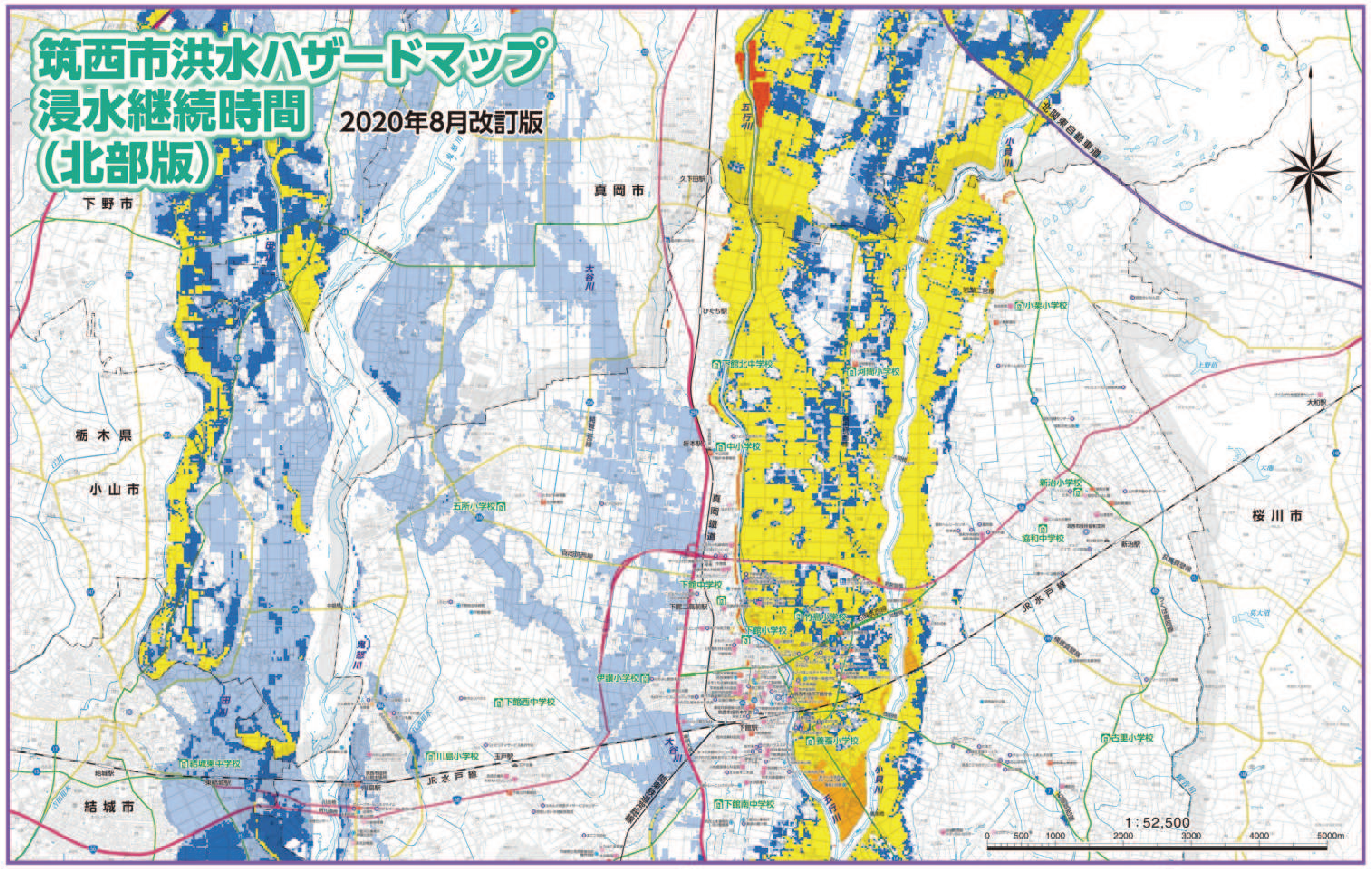
筑西市洪水ハザードマップ 浸水継続時間（北部版）

2020年8月改訂版



この地図は、鬼怒川・小貝川・大谷川・五行川・田川が洪水により氾濫した場合の浸水継続時間を示したものです。

○想定降雨（想定最大規模）

＜国土交通省＞
鬼怒川：鬼怒川流域、石井上流域の72時間総雨量669mm
小貝川：小貝川流域、黒子上流域の72時間総雨量778mm
大谷川：小貝川流域、黒子上流域の72時間総雨量778mm
＜茨城県＞
五行川：五行川流域の2日間の総雨量783mm
＜栃木県＞
五行川：五行川流域の2日間の総雨量783mm
田川：田川流域の6時間総雨量365mm

浸水継続時間の目安

浸水した場合に予想される継続時間

🟦	12時間以内の区域
🟦	12時間～24時間未満の区域
🟨	24時間～72時間未満の区域
🟧	72時間～168時間未満の区域
🟥	168時間～336時間未満の区域
🟪	336時間～672時間未満の区域

浸水深が50cm以上になってから50cmを下回るまでの時間を示すもの

凡例

■	指定避難所
■	医療機関
■	消防署・分署
■	警察署・交番・駐在所
◎	市役所
■	郵便局
●	養護福祉機関
●	認定こども園
●	保育園
◉	その他の主な公共施設
―	高速道路
―	国道
―	主要地方道
―	県道
▭	土砂災害警戒区域
▭	土砂災害特別警戒区域

平時に確認 避難行動判定フロー

必ず取組みましょう！

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認してください！

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

あなたがとるべき避難行動は？

筑西市洪水ハザードマップ※1で自分の家がどこにあるかを確認し、印をつけてみましょう。

※1 筑西市洪水ハザードマップは浸水が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていない場所でも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、筑西市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい ↓

災害の危険があるので、原則として※2自宅の外に避難が必要です。

例外 → ※2【浸水の危険があっても】
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。
【土砂災害の危険があっても】
十分堅牢なマンションなどの上層階に住んでいる場合は自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。

自分または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

- はい → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？
  - はい → 警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）
  - いいえ → 警戒レベル3が出たら、筑西市が指定した指定避難所に避難しましょう
- いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？
  - はい → 警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）
  - いいえ → 警戒レベル4が出たら、筑西市が指定した指定避難所に避難しましょう

緊急時に確認 避難情報のポイント

必ず確認しましょう！

避難とは「難」を「避ける」こと、つまり安全を確保することです
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません

台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し避難しましょう

警戒レベル	
5	すでに災害が発生している状況です ●警戒レベル5が出てもまだ避難できていない場合は、自宅の少しでも安全な部屋に移動したり、近くの安全な建物に移動するなど、命を守るための最善の行動をとってください。 ●警戒レベル5災害発生情報は、筑西市が災害発生を把握できた場合に、可能な範囲で出される情報であり、必ず出される情報ではありません。
4	危険な場所から全員避難※3！ 安全な場所へ避難 警戒レベル4は「避難勧告」や「避難指示（緊急）」※4がありますが、いずれも警戒レベル4で避難しましょう ●警戒レベル4「避難勧告」は、立退き避難に必要な時間や日没時間などを考慮して発令されるもので、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。 ※3 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。 ※4 警戒レベル4「避難指示（緊急）」は、必ず発令されるものではなく、状況により緊急的に又は重ねて避難を促す場合などに発令されます。
3	危険な場所から高齢者等は避難！ 避難に時間を要する人は避難
2	避難行動の確認（気象庁が発表）
1	心構えを高める（気象庁が発表）

筑西市から出される避難情報（警戒レベル）

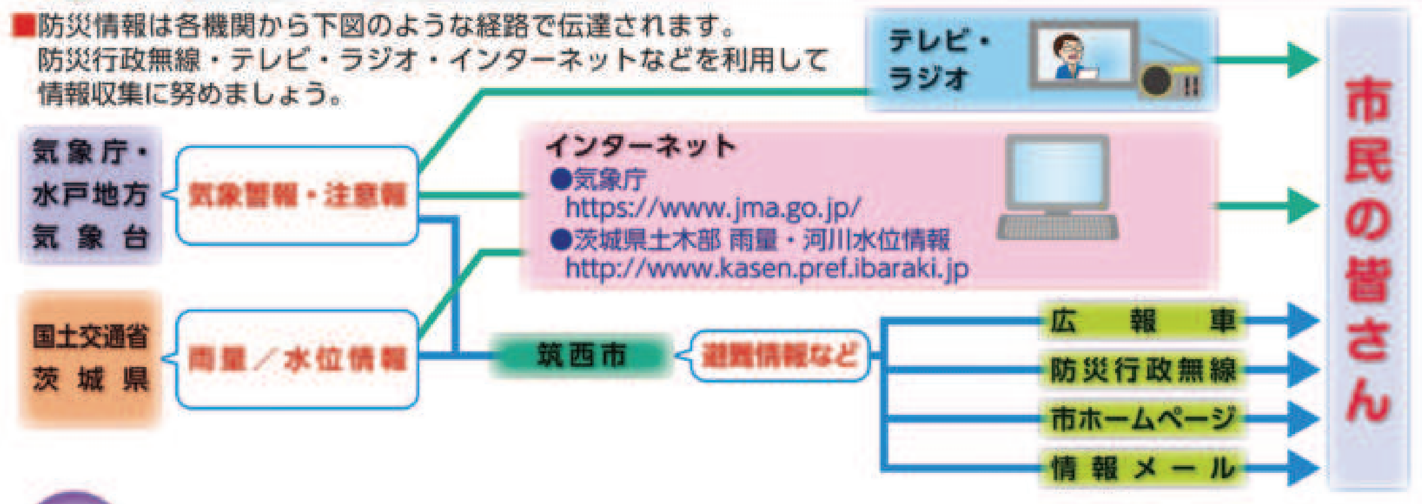
⚠【分散避難】 避難所は、小・中学校だけではありません
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう

緊急時に身を寄せる避難先は、筑西市の指定避難所や指定緊急避難場所だけでなく安全な親戚・知人宅など様々あります。

豪雨時の屋外避難は危険ですので、車の移動も控えましょう

情報 情報の伝達経路

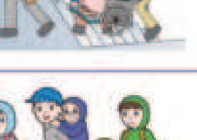
■防災情報は各機関から下図のような経路で伝達されます。
防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどを利用して情報収集に努めましょう。



インターネット
●気象庁
https://www.jma.go.jp/
●茨城県土木部 雨量・河川水位情報
http://www.kasen.pref.ibaraki.jp

情報 避難情報の種類

緊急の度合い

情報の種類	洪水時の行動
避難準備情報・高齢者等避難開始	**災害時要配慮者は避難** 避難時に支援が必要な方、避難行動に時間を要する方は指定された避難所への避難行動を開始しなければならない段階です。速やかに避難を開始してください。 上記以外の方も家族と連絡を取り合ったり、避難所や避難路を確認するなどの避難準備を開始してください。
避難勧告 	**直ちに避難する** 市から避難勧告が発令された場合、避難準備が終わった方から指定の避難所へ避難を開始してください。
避難指示（緊急）	**直ちに避難を完了する** その地域にお住まいの方すべてが、指定された避難所へ直ちに避難する必要があります。避難中の場合は、直ちに避難を完了してください。万が一、逃げ遅れた場合は、上層階に移動するなど生命を守る行動を取ってください。直ちに安全な場所へ避難してください。

情報 関係機関連絡先一覧

行政機関 ［全11箇所］

No	区分	施設名	所在地	電話番号
1	行政機関	筑西市役所本庁舎	筑西市丙360	24-2111
2		筑西市役所下館庁舎	筑西市下中山732-1	24-2111
3		筑西市役所関城支所	筑西市舟生1040	37-6111
4		筑西市役所明野支所	筑西市海老ヶ島1300	52-1111
5		筑西市役所協和支所	筑西市門井1962-2	57-2511
6		筑西市役所川島出張所	筑西市伊佐山155-26	28-0217
7		筑西土木事務所　河川整備課	筑西市二木成615	24-9275
8		下館河川事務所	筑西市二木成1753	25-2161
9		下館河川事務所　真岡出張所	栃木県真岡市田町1518	0285-83-2817
10		下館河川事務所　伊讃出張所	筑西市女方173	28-0742
11		下館河川事務所　黒子出張所	筑西市井上890-6	37-6234

警察署・交番 ［全7箇所］

No	区分	施設名	所在地	電話番号
1	警察（緊急時110）	筑西警察署	筑西市直井938	24-0110
2		明野交番	筑西市倉持1123-1	52-0110
3		下館駅前交番	筑西市丙160-1	22-0110
4		玉戸交番	筑西市玉戸2974-4	28-0110
5		折本駐在所	筑西市折本322-49	21-0110
6		新治駐在所	筑西市新治1969-28	57-2144
7		藤ケ谷駐在所	筑西市藤ケ谷2128-1	37-3303

消防署 ［全4箇所］

No	区分	施設名	所在地	電話番号
1	消防署（緊急時119）	筑西消防署	筑西市直井1076	24-4504
2		関城分署	筑西市上野1045-1	37-2444
3		明野分署	筑西市倉持1123-1	52-1581
4		協和分署	筑西市門井1976-1	57-3479

防災関連リンク

国土交通省 防災情報提供センター	https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
台風情報（気象庁）	https://www.jma.go.jp/jp/typh/
筑西広域市町村圏事務組合消防本部	https://www.tikusei.or.jp/shobo/
水戸地方気象台	https://www.jma-net.go.jp/mito/
筑西市	https://www.city.chikusei.lg.jp/index.html
下館河川事務所	https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/
茨城県 防災・危機管理ポータルサイト	https://www.bousai.ibaraki.jp/
茨城県 防災情報メールサービス	https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/bousaikiki/bousai/bosai/mail/bosai.html

風水害 気象情報

気象情報の種類と説明

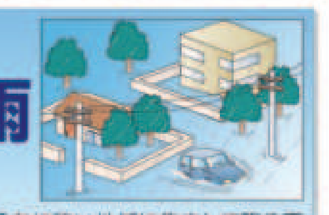
大雨	注意報	大雨により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	大雨により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	特別警報	大雨により重大な災害の起こるおそれが著しく大きいと予想される場合に発表する予報
洪水	注意報	洪水により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	洪水により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
土砂災害警戒情報		大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報
記録的短時間大雨情報		数年に1回程度発生する激しい短時間の大雨を観測、または解析したことを発表する情報

こんなときは、注意

台風

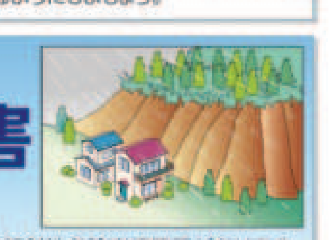
日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害にあっています。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。

集中豪雨



集中豪雨は、短期間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難。中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想されます。がけ付近や造成地などは気象情報に十分注意し万全の対策を取るようにしましょう。

土砂災害



筑西市には27箇所の急傾斜地危険崩壊箇所があります。これらの地域は台風や集中豪雨・地震によって大きな被害を被ることが考えられますので、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域をハザードマップで確認し、地域ぐるみで十分な注意をしましょう。

筑西市で起こりうる土砂災害

茨城県は、土砂災害の発生するおそれのある危険区域を、土砂災害防止法に基づいて土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域に指定しています。筑西市では、「急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）」の危険性があり、土砂災害警戒区域等に27箇所が指定されています。

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）とは

雨や地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。突然崩れ落ちるため、逃げ遅れる人が多く、大きな被害をもたらします。

こんな時は注意が必要！

前兆現象
- 斜面に割れ目ができる
- 小石がパラパラと落ちてくる
- 斜面から水が湧き出す

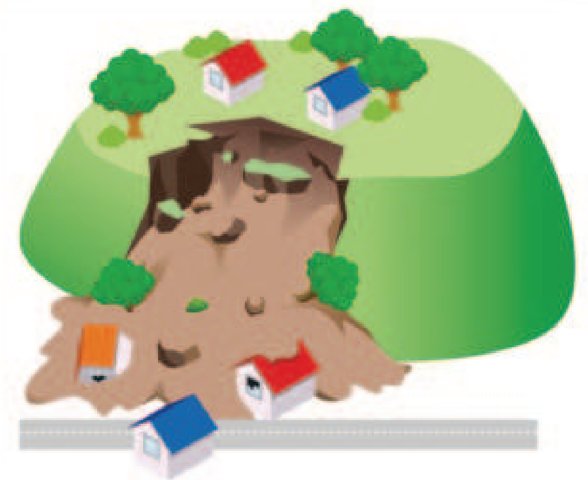
土砂災害警戒区域

土砂災害のおそれがある区域。土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備が図られます。

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

- 身の周りの危険箇所の確認
- いざというときの避難先や避難経路の確認など、家庭や地域での防災対策を進めましょう。



情報 情報メール一斉配信サービス等

情報メール一斉配信サービスとは

メールアドレスを登録していただくことによって、筑西市からの様々な情報を携帯電話やインターネット接続されたパソコンへメールを配信するサービスが受けられます。配信項目は、「イベント情報」「不審者情報」「火災等情報」「防災無線情報」「就職応援」「その他情報」に分かれており、ご自身の受け取りたい情報を選択することができます（複数選択可）。

■パソコンの場合
https://www.city.chikusei.lg.jp/page/dir000796.html
から登録してください。

■携帯電話の場合
二次元コード対応携帯電話をお持ちの方は、下記のコードを携帯電話で読み取り、モバイルページにて登録してください。

［携帯電話で登録をする時の注意点］
- 迷惑メール防止対策のためドメイン指定を行っている場合は、「@city.chikusei.lg.jp」を指定して下さい。
- 指定受信の設定にしている場合には、設定を解除して下さい。
- 迷惑メール対策などで、「アドレス指定受信」、「ドメイン指定受信」、「メールフィルター」など、インターネットメールの拒否設定を行っていると受信できません。設定の変更をお願いします。詳しくは、各携帯電話通信会社のサービスショップにご相談ください。

［携帯電話通信会社のページ］
○ NTTドコモ　「受信・拒否設定」
○ KDDI au　「受信リスト設定」
○ ソフトバンク　「受信許可・拒否設定」

防災行政無線

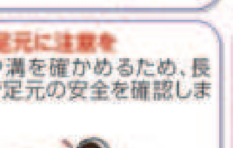
防災行政無線が聞き取れなかった場合は、以下の方法で放送内容を確認することができます。

●文字で確認する。（インターネット）
・防災行政無線WEB
筑西市防災行政無線　検索
https://www.city.chikusei.lg.jp/mm_pro/backnumber.php

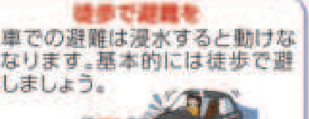
●音声で確認する。
・防災行政無線放送を電話で聞くには
✆0120-0296-99

準備 避難時の心得

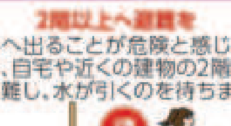
情報の収集と自主的避難を
防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどで最新の気象情報、避難情報に注意して、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



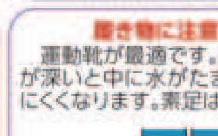
お年寄りや身体の不自由な人、小さな子どもを優先する
お年寄りや体の不自由な人は背負うなどして、一緒に避難しましょう。はぐれないようにお互いの体にロープを結んでおくと、子ども連れでも安心できます。



避難する前に確認を
避難する前には、ガス栓やガスメーターを閉め、テレビなどのスイッチを消し、電気のブレーカーを落としましょう。

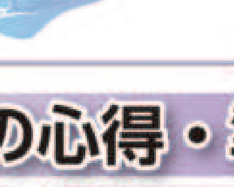


動きやすい格好、2人以上での避難
避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。



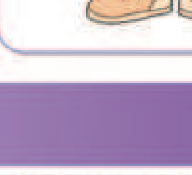
足元に注意を
くぼみや溝を確かめるため、長い棒などで足元の安全を確認しましょう。

徒歩で避難を
車での避難は浸水すると動けなくなります。基本的には徒歩で避難しましょう。



2階以上へ避難を
外へ出ることが危険と感じた場合は、自宅や近くの建物の2階以上に避難し、水が引くのを待ちましょう。

履き物に注意する
運動靴が最適です。長靴は、水深が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です。



準備 日頃からの心得・準備

●避難所や避難路を確認しましょう
この地図には、洪水時に避難する場所や集合場所が表示されています。普段から自分の地区の避難所や集合場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。

●身近な場所の危険箇所を調べておく
自分の家や勤め先、学校などが浸水想定区域内にあるか、確認しておきましょう。

●普段から災害時要配慮者に気配りをしておきましょう
自分の家族や住まいだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。特に一人暮らしの高齢者には気配りが必要です。普段から地域で水害時の避難所等を確認するなど、話し合っておきましょう。
【災害時要配慮者】
高齢者・障がい者・病弱者・妊婦・乳幼児・外国人など災害発生時に的確な行動がとりにくく、支援が必要となる方

●天気予報や気象情報に気をつける
梅雨期や台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ、ラジオ、新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。

●家のまわりを点検・整備しておきましょう
家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは傷んでいないか確認をしておきましょう。

●道路の側溝や雨水ますの点検をお願いします
雨水ますの取水口が落ち葉やごみで詰まると道路冠水の原因になります。普段から雨水ますの清掃にご協力ください。

●土のうや排水ポンプを準備しておきましょう
いざというときにあわてないために、事前に土のうや半地下構造のお宅では排水ポンプを準備しておきましょう。
また、水で膨らむ土のうなどは、いざというときに便利ですので用意しておきましょう。

情報 安否情報の登録・確認

災害時の声の伝言板 171 災害用伝言ダイヤル

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れなくなる方が多くいます。そんなときには「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。利用の開始や録音件数（最大10件）など、利用条件についてはNTTが決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

録音方法：171→1→0296→自宅の電話番号
案内放送が流れます。　市外局番が必要です。

再生方法：171→2→0296→自宅の電話番号
案内放送が流れます。　市外局番が必要です。

※災害用伝言ダイヤルは、一般電話のほかに公衆電話、携帯電話及びPHSからも利用できます。

災害用伝言板への安否情報登録及び確認方法

登録方法
①Menu画面に表示される「災害用伝言板」を選択 → ②「登録」を選択 → ③「無事です」等の状態の選択と100文字以内のコメントを入力 → ④「登録」を押して完了

確認方法
①Menu画面に表示される「災害用伝言板」を選択 → ②「確認」を選択 → ③安否を確認したい人の携帯電話番号を入力 → ④「検索」を押して伝言を確認

NTTdocomo	http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
au（KDDI）	http://dengon.ezweb.ne.jp/
SoftBank	http://dengon.softbank.ne.jp/
Y!mobile	http://dengon.softbank.ne.jp/

PHSやパソコンなどからも伝言が確認（災害時のみ）できます。　※詳しくは、各携帯電話会社にお問合せください。

確認 非常持ち出し品チェックリスト

準備が出来たら ☑ チェックを入れよう！

携帯ラジオ □
根拠や確証のないうわさに惑わされずに正しい情報を得るため、小型で軽くFMとAMの両方が聴ける携帯ラジオとその予備電池を忘れずに。

飲料水・食料 □
食料は火を通さなくても食べられるものを、水はミネラルウォーターなどを、乳幼児がいる場合は粉ミルクなどを忘れずに。

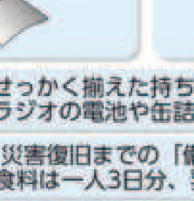
生活用品・衛生用品 □
ライター、缶切り、ティッシュ、ビニール袋、携帯トイレ、マスク、生理用品などを、乳幼児がいる場合は哺乳瓶などを忘れずに。

ライト・ろうそく □
停電時や夜間の移動に欠かせないライトと予備の電池を、ろうそくは太くて安定のよいものを忘れずに。

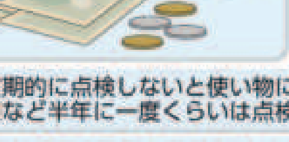
救急薬品・常備薬 □
ばんそうこう、ガーゼ、包帯、三角巾、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、風邪薬、鎮痛剤、目薬、ピンセットなどを、持病のある方は常備薬を忘れずに。

衣類 □
上着、下着、手袋、靴下、ハンカチ、タオルなどを、乳幼児がいる場合は紙おむつなどを忘れずに。

ヘルメット（防災ずきん） □
屋根瓦や看板などの落下物から頭を守るためのヘルメット（防災ずきん）などがあると便利。



現金 □
現金は、紙幣と硬貨の両方を持っていると便利。



通帳類・証明類・印鑑 □
預金通帳、健康保険証、免許証、住民票の写し、印鑑などがあると便利。

持ち出し袋の中身は、定期的に点検を。 せっかく揃えた持ち出し品も定期的に点検しないと使い物にならない場合があります。ラジオの電池や缶詰の賞味期限など半年に一度くらいは点検しましょう。

非常持ち出し品のほかに、災害復旧までの「備蓄品」を家族全員3日分を用意しておきましょう。
飲料水は一人3リットル、食料は一人3日分、乳幼児がいる家庭では、粉ミルクや離乳食を3日分備蓄しておきましょう。

●お問い合わせ　筑西市 市民環境部 消防防災課　〒308-0825 茨城県筑西市下中山732-1
2020年8月発行　電話番号 0296-24-2132　E-mail：bosai@city.chikusei.lg.jp